

第8回委員会協議内容まとめ(小中一貫教育)

※グループ協議で出た意見をまとめています。
また、同じような意見はまとめています。

小中一貫教育に対してどんなイメージをお持ちですか？	
	子どもたちは小中一緒にあいさつ運動等をして、成長の段階が入り交じって、みんなで一緒に協力して頑張っているというような姿。
	小中の連携が取れている。考え方・方針は今できていると思う。
	9年間の教育ということで、その教育と現在の教育との違い、6、3制との違いということで、どういうふうの良い面があるのかが、いまいちピンとこない。
	小中一貫、小学校1年生から中学校3年生まで、先輩後輩いろいろいて楽しそう。
	小中の段差を適切に設定し、学びと育ちをつなぐ教育環境
小中一貫教育に対する疑問	
	今現在よりも教員の仕事の量が増えて、子どもと向き合う時間が減るのではないか
	全員参加のイベントができるのか
	個性ある人を育てられるか
	中学校の先生は小学校にも授業に行くのか？
	外国の状況は？
	校舎の耐用年数。どの程度まで耐えられると判断しているのか(市教委)。校舎老朽化へどう対応するか(限界がある)
小中一貫教育に対する不安	
	教育内容
	教育内容の段階を追った配列がうまくできるのか？
	何をもって一貫教育か
	どんな教育方法になるのか
	どんな子供、人をつくりたいのか
	人間関係
	小学生と中学生の関係に対する不安
	いやな人と一緒になるかも
	新しい環境になじめるか
	人間関係の構築に対する不安
	個人差
	パソコンやタブレットなどを使う際に各個人に差が出てくるのではないか
	まわりから遅れる前にすぐやった方がいい
	地域の理解
	地域との結びつきはどうなるのか
	地域の方の理解は得られるのか
	その他
	節目節目での成長の喜びが感じられなくなるのではないか
	教育効果の共有化の機会は確保されるのか

小中一貫教育に期待する効果	
学習内容がスムーズに	
勉強する内容が途切れることなく達成できるように思う	
IT能力の向上	
オンラインによる意見交換やレクレーションなども活発になるのではないか	
児童生徒の成長	
児童・生徒の育成目標を統一することによる効果	
様々な考えを交流させることで、よりよい納得解が得られる	
社会性や協調性生まれる	
いろいろな年代の子供たちがいて協調性がうまれそう	
児童生徒がタテのつながりを感じられる	
知り合いが増えること(9年一緒)	
人間形成	
長いスパンでの人間形成ができる	
上の子を見ることで子どもの意識が高まると思う	
9年で一定の人づくりができる	
児童生徒が自らの成長を実感しやすい	
人的環境の充実	
教職員が長期スパンの視点で児童生徒を育てる	
小中の教職員が互いの文化を知る(協働へ)	
人的環境の充実が図れる	
職員の意識の明確化と充実が図れる	
人材の確保が図れる	
乗り入れ授業ができる	
物的環境の充実	
校舎が新しくなるのは良いことだと思う	
物的環境の充実が期待できる	
地域の結びつき	
天水町としての絆や結びつきが期待される	
その他	
ちょっとしたカルチャーショックが楽しみ	
生徒情報の共有が図れる	
小学校から天水中以外への進学がしやすい	
国が推していることならすぐにでもやった方がいい	